

中部学院大学報

PAULOWNIA⁺

ポローニア プラス

CHUBUGAKUIN DIGEST



「未来への架け橋」

現代マネジメント研究



①

留学生のキャンパスライフ

本学では留学生に向けて日本の文化交流を行っています。
また、宗次徳二客員教授※には特別にご支援をいただいております。

※ カレーハウスCoCo壱番屋創業者、現在特別顧問
NPO法人イエロー・エンジェル理事長



②



③



④



〈表紙写真〉

2024～2025二科展入賞 子ども教育学科2年 池田 遥さんに
撮影してもらった各務原キャンパスの写真です。
題名は、「未来への架け橋」です。キャンパスは、2006年に設置され、
今年、校内のエアコンリニューアルが完了します。



⑤



⑥



⑦



⑧



⑨

<写真>

関キャンパス

- ①②「現代マネジメント研究」の講義後、留学生へ浴衣をご寄贈いただいた宗次徳二客員教授
- ③④「郡上おどり」
- ⑤⑥⑦「浴衣着付け体験」
- ⑧⑨「浴衣でセタ」

2026 Vol.56

Contents

- P 04 SPECIAL FEATURE 01
卒業生からのメッセージ
- P 06 SPECIAL FEATURE 02
周年事業
- P 08 SPECIAL FEATURE 03
オープンキャンパス
- P 10 CLUB
- P 12 保護者の皆様へ
- P 14 TOPICS

PAULOWNIAは
中部学院のシンボルである「桐」の英語表記。
かつては大学祭を「ポローニア祭」と呼び、
学生に親しまれてきました。

発行 | 中部学院大学報編集委員会

卒業生からの メッセージ



高橋 頼太さん

(たかはし らいた)

6月22日に行いました第7回現代マネジメント研究公開講座に、本学の第4期卒業生の高橋頼太さんに来ていただきました。今回の講座テーマは、「福祉はもっと面白く、自由がいい」です。現在、静岡県で社会福祉法人婦人の園理事長、障がい者支援施設インマヌエル施設長をされている高橋さんに、自由でエキサイティングな「福祉」のあり方、そして学生時代に学んだ「生きる」ことの本質についてお話をいただきました。

「今日けったで来たで、でれーえれーげ！」

2000年、東京から岐阜の地へ降り立った一人の青年は、聞こえてきたこの言葉に衝撃を受けました。「日本なのに言葉が通じない！」というこの小さなカルチャーショックが、私にとって「世界には多様な文化や価値観がある」という“未知との出会いの面白さ”を知る第一歩となりました。

「やりたい！」が大学を変える —— 伝説のクリスマスツリー

私の学生時代は、とにかく「楽しいこと」への情熱に溢れていました。バスケットボールに明け暮れ、お金がない日はコイチの「1200gカレー・チャレンジ」で胃袋を満たす……そんな等身大の学生生活を送る一方で、私はある「種まき」をしました。「大学をもっと楽しい場所にしたい。自分たちでやればできるはずだ」その思いで仲間と設計図を引き、大学から予算を勝ち取って完成させたのが、当時、地域でも話題となった“巨大なクリスマスツリー”です。1人では不可能なことも、仲間を巻き込み、情熱を伝えれば形になる。この経験は、

後に私が福祉の現場で「制度にないものを作り出す」原動力となりました。

「正しさ」という名の不自由

大学を卒業し、福祉の現場に出た私を待っていたのは、「正しさ」と「自由」の葛藤でした。

福祉や教育の世界には、常に「安全・安心を守る」という大義名分があります。しかし、コロナ禍での面会制限のように、「安全」という正しさが、愛する人に最期に会いたいという「当たり前の自由」を奪ってしまう場面を、私は目の当たりにしました。

管理する側は決して悪意ではなく、善意からルールを作ります。しかし、その善意が相手を縛り、その人間らしさを奪ってしまうことがあるのです。

コロナを理由に面会を断られた娘さんが、死を目の前にした母親に会えるように、様々な調整を尽くして叶えることもできました。やらないという選択肢は私にはありません。

安全という正しさの副作用に気づくこと。それが、対人援助に関わる私たちが最初に持たなければならない視点だと思っています。

「面白い」は1人では生まれない

私は、福祉を「1人ひとりの幸せに向き合うこと」と再定義しています。そして、その仕事の醍醐味は「面白さ」にあると思います。

私が考える「面白い」とは、単なる娯楽ではありません。それは、予測できないこと、想定外の出来事に出会うことです。

例えば、施設から「無断外出」を繰り返すBさんの事例。周囲が「問題行動」と決めつける中、私は彼と一緒に東京の公園へ向かいました。そこで初めて、Bさんが亡き父との思い出の場所を大切に思っていたこと、そして公園に集まる人々との交流を心から楽しんでいたことを知りました。

表面的な「管理」を捨て、相手の人生の不確実な部分と一緒に飛び込んでみる。そこにこそ、1人では決して味わえない「未知なる価値」を共に作る面白さがあるのです。

自由に伴う「リスク」を共に引き受ける

「自由がいい」と言うのは簡単ですが、そこには必ずリスクが伴います。私は、支援者や教師を目指す学生たちに、こう問いかけます。

「相手の自由を尊重し、その結果生じるリスクを、あなたも一緒に引き受ける覚悟がありますか」

寄り添うとは、単に相手に同意することではありません。共に悩み、時には責任の狭間で葛藤することです。その覚悟を持って初めて、私たちは人の人生に伴走できる。これは、本学の恩師である窪田先生から受け継いだ「支援者は答えを持っているわけではない」という謙虚な姿勢にも通じています。

後輩たちへ——「わからないこと」を恐れなくて

最後に、「結果を背負いすぎないこと」の大切さを伝えます。人間が他人の人生の結果を100%コントロールすることは不可能です。神の領域、あるいは未知の領域があることを認め、「わからないこと」を恐れずに寄り添い続けることです。

「福祉は、人と関わりながら新しい価値を共創していく、最高に面白い仕事です」

中部学院大学という「自由」な学び舎にいる今、皆さんもぜひ、正解のない問いにワクワクしてください。失敗を恐れず、誰かの「面白い」を共に作れる大人を目指して。

高橋さんにとって、
印象に残っている2人の教授

窪田 暁子 名誉教授
(くぼた きょうこ)

人に寄り添うことは「ともに悩んでともに居れること」と教えられました。

秦 安雄 教授
(はた やすお)

制度が無いところから、はじめて愛知県で「ゆたか作業所」を立ち上げて、障がい者の雇用を生み出された。先人が人に寄り添い行ってきたことが制度を生み出してきた。

高橋 頼太さん
プロフィール

基本情報

生まれは東京都大田区

育ったのは静岡県駿東郡小山町

4児の父

クリスチャンで大森福興教会牧師



経歴

2000年 沼津中央高校 福祉コース卒業
2004年 中部学院大学 人間福祉学部 人間福祉学科卒業
2005年 済美高等学校 非常勤講師
2006年 中部学院大学大学院 人間福祉学研究科 修了
〃 ブラジルにて半年間過ごす
2007年 社会福祉法人婦人の園 障害者支援施設インマヌエル入職
2017年 上記法人 理事長就任

現代マネジメント研究

第1回 宗次徳二 カレーハウスCoCo吉番屋創業者・本学客員教授
第2回 浅野雅己 浅野燃糸株式会社 代表取締役社長
第3回 江崎禎英 岐阜県知事
第4回 葛西聖司 古典芸能解説者・本学客員教授
第5回 坂口輝光 株式会社坂口塗装 代表取締役
第6回 東 千春 岐阜放送アナウンサー
第7回 高橋頼太 社会福祉法人婦人の園 理事長・本学卒業生
第8回 秋葉和人 元十六総合研究所代表取締役社長・本学客員教授

周年事業

100周年（刻んだ歴史）

— 2017年 —

短大50周年

大学20周年

— 2018年 —

岐阜済美学院100周年

主な事業

2017年 5月25日

栄光館（体育館）・運動学実習棟竣工記念式典

2017年 11月25日

岐阜済美学院創立100周年記念祭典（長良川国際会議場）

岐阜済美学院100周年
記念事業ページへ



パソコンで表示される記念ページトップ画面

建学の精神

יראת יהוה ראשית דעת

神を畏れることは知識のはじめである

旧約聖書「箴言」1章7節より



新たな歴史

— 2027年 —

短大60周年 記念ページ作成中
大学30周年

— 2028年 —

岐阜済美学院110周年

2026年3月30日

那加教育福祉複合センター開設式

施設内に各務原キャンパス

「学びの森校舎（愛称フォレストヒルズ）」開校*

*各務原市との連携から、新たなキャンパスが増えました。

2027年

周年記念事業ホームページ開設

大学・短大の歴史を振り返ることのできる写真や資料を、
デジタルアーカイブ（デジタル保存）として、
整理・保管を進めます。

2026年9月

栄光館にエアコン設置

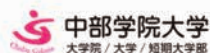
2028年

幼児教育学科 各務原キャンパスへ移転
デジタル記念誌発刊

2026年11月

各務原キャンパスエアコン更新完了

開設予定記念ページ



中部学院大学
大学院 / 大学 / 短期大学部

岐阜済美学院 創立110周年

中部学院大学30周年・中部学院大学短期大学部60周年



理事長・学院長・学長挨拶

年表と写真でたどる
これまでの歩み

2027年 短大 60周年
大学 30周年

2028年 岐阜済美学院 110周年

トピックス・イベント

2026.4.1 各務原キャンパスに、「学びの森校舎（愛称フォレストヒルズ）」が開校しました。

2026.9月 栄光館（体育館）にエアコンを設置しました。

岐阜済美学院へのご支援をお願いします。

ご寄附のお願い →

本学を支えていただいている皆様へ

人口減少が進み、学生数が減ることが予想されますが、今後も、
後援会・同窓会の皆様とともに、学院の発展に努めてまいりますので、
ご支援をお願いいたします。

ご支援のページへ



SPECIAL FEATURE 03

未来の自分がここに！

オープンキャンパス

OPEN CAMPUS 2026 開催レポート



オープニング(子ども教育学科)

オープンキャンパスは、大学の模擬授業を体験したり、キャンパス内を見学して、自分に合っている大学かどうかを考える大切な機会です。全国的な調査でも、オープンキャンパスに参加した約8割の高校生が、「大学選びの決め手になった」と回答しています。本学としても、オープンキャンパスで良い体験をした高校生が、本学への入学を決めていただければ、これほど嬉しいことはありません。

国公立大学を問わず、年内入試(総合型選抜、学校推薦型選抜)で大学合格を目指す生徒が増える中、進路検討も早期化し、オープンキャンパスも全国的に春開催(3月、4月)が定着してきました。

本学も3月のオープンキャンパスを皮切りに、5月、6月、7月、8月(2回)と毎年6回の開催を行う中で、受験生の進路選択の一助となるよう、教職員と在学生、卒業生も協力し、親身になって受験生の相談に応じています。

今回は、8月9日(日)に行われた「夏のオープンキャンパス」の様子を写真でご紹介します。当日は、600名を超える高校生と保護者の皆様にご来場いただきました。

今後も、秋から早春にかけて、「ミニ見学会」や「個別相談会」、「大学見学WEEK」などを行っていきますので、皆様のご協力をお願いします。

学部学科説明



入試&奨学金説明



学科別企画（人間福祉学科）



学科別企画（理学療法学科）



学科別企画（看護学科）



学科別企画（スポーツ健康科学科）



学科別企画（幼児教育学科）



学科別企画（社会福祉学科・介護福祉）



学科別企画（社会福祉学科・医療事務&ビジネスデザイン）



ランチ体験（関キャンパス）



個別相談コーナー（関キャンパス）



キャンパスツアー（各務原キャンパス）



お見送り





硬式野球部

第75回全国大学野球選手権記念大会

2026年6月9日(火)・10日(水) 明治神宮野球場

1回戦(開幕戦) 中部学院大学 1-0 近畿大学工学部
2回戦 中部学院大学 1-7 東北福祉大学

この結果、全国ベスト16となりました。大学関係者様のこれまでのご支援ご声援に心より感謝申し上げます。6月9日には、中日スポーツや岐阜新聞に掲載いただき、岐阜県内あるいは東海地区内に大きくアピールできる試合内容となりました。主力選手は全て3年生以下ですので、今秋、来春にさらに上位を目指すことができるよう努力を重ねてまいります。



眞木海人



吉倉遼輔



冷水孝輔



外山權

ゴルフ部

第63回全国大学ゴルフ対抗戦

2026年6月23日(火)～25日(木)

北海道苫小牧ゴルフリゾート72エミナゴルフ倶楽部

男子 18大学中11位

益田 航(スポーツ④)72・72・72／梅田 昂暉(スポーツ④)74・71・73
丹羽 悠太(スポーツ④)79・77・79／橋本 翔大(スポーツ④) 73・83
森 虹陽(スポーツ④)73 / 福原 渡夢(スポーツ②)76・71・75



第49回全国女子大学ゴルフ対抗戦

2026年6月23日(火)～25日(木)

北海道苫小牧ゴルフリゾート72エミナゴルフ倶楽部

女子 14大学中12位

酒井 夏鈴(スポーツ④)78・78・75／石原 麻羽(スポーツ③) 78・78
梅田 彩里(スポーツ③)73・74・74／海江田乃愛(スポーツ③)75・75・75
清水 遼奈(スポーツ②)84 / 玉城 豪華(スポーツ①)73・75・78



剣道部

男子 第74回全日本学生剣道選手権大会

女子 第60回全日本女子学生剣道選手権大会

2026年7月4日(土)・5日(日) 日本武道館

本学から男子3名、女子1名が出場しました。出場選手は以下のとおりです。

堤 大馨(スポーツ②) 大洞建志(スポーツ②)
増田篤豊(人間福祉①) 飯山結美(子ども教育①)

選手たちはそれぞれ健闘いたしましたが、関東・関西の強豪選手と対戦し惜しくも全員が初戦敗退という結果でした。一方で、本学剣道部としては1年生が全日本インカレへ出場したことが創部以来初めてとなり、今後につながる大変貴重な経験となりました。



空手道部

第70回全日本学生空手道選手権大会

2026年6月27日(土)・28日(日) ヴィクトリーナ・ウィンク体育館

全国大会出場壮行会でみなさまに激励を受け挑んで参りましたが、最上位が女子個人形でスポーツ健康科学科3年の江口紗颯が7位と、表彰台には届かない結果となりました。チーム全体でこの結果の反省を活かし、次にしっかりと繋げて行くよう努めます。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。



[女子個人形] 江口紗颯(スポーツ③) 7位 前田栞里(スポーツ②) ラウンド1 (6位) 橋本怜奈(スポーツ②) ラウンド1 (8位)
[男子個人形] 平田海翔(スポーツ④) 15位 野村飛翔(スポーツ④) ラウンド1 (5位) 金城匠杜(スポーツ③) ラウンド1 (5位)
野村俊貴(スポーツ①) ラウンド1 (5位) *ラウンド1の4位以上がランキングラウンド進出
[女子個人組手] 横濱来幸(スポーツ②) ベスト16 齋田乃愛(スポーツ④) 3回戦 廣瀬空(人間福祉③) 3回戦

* スポーツ⇒スポーツ健康科学科 人間福祉⇒人間福祉学科 子ども教育⇒子ども教育学科

保護者の皆様へ

本学では建学の精神や大学の教育方針並びにキャリア支援などについて、保護者の皆様にご理解いただくために毎年「後援会総会・保護者懇談会」を開催しております。

後援会総会・保護者懇談会を開催

6月6日(土)、関キャンパスにおいて2026年度後援会総会・保護者懇談会を開催いたしました。対面での開催と一部オンラインを用いての個別懇談となりました。また、後援会総会・保護者懇談会全体会の後に学科別説明会を行いました。対面参加、オンライン参加合わせて、約80名の保護者の皆様に参加していただきました。

▶ 後援会総会

はじめに、好評をいただいているミニチャペル・アワーを開催いたしました。八木橋康広短期大学部宗教主事の司会のもと開会し、幼児教育学科杉山祐子教授によるパイプオルガンの演奏に続き、高木総平宗教総主事より「人はパンだけで生きるものではない」と題したスピーチが行われました。講話では、精神の大切さについて説かれるとともに、保護者の皆様へ心温まるメッセージが贈られました。

引き続き、松岡禎二後援会長からは、「生きる、を学ぶ」という本学の教育理念のもと、現代社会において求められる医療・教育・健康・福祉分野で活躍するエッセンシャルワーカーを育成していることについて説明がありました。また、国家試験の合格率や就職率の高さにも言及し、卒業生がさまざまな分野で活躍している現状が紹介されました。さらに、「生きる」のスペシャリストとして社会に必要とされる人材の育成に向け、後援会としても大学と連携し支援していく旨の挨拶がありました。

続いて事務局から新役員の紹介、後援会役員会での決定事項などが報告されました。新役員は次の皆様です。

■会長／松岡禎二 ■副会長／村山朋子 藤井慎二 ■監事／上村裕子 小山久恵（敬称略）



松岡禎二後援会長

▶ 保護者懇談会全体会

後援会総会に引き続き、保護者懇談会全体会を開催しました。本島修大学学長からは、建学の精神に基づき、本学の学生が人々の役に立つ学びに取り組んでいること、また学生と教職員との距離が近く、一人ひとりに寄り添った丁寧な指導を行う教員が多いことについて説明がありました。さらに、国家試験における合格率が全国平均を上回る分野が多いことや、資格取得率および就職率の高さが本学の特長である旨の紹介がありました。

続いて、片桐史恵短期大学部学長からは、学科・コースごとの学びの内容に触れつつ、実習や講義を通じて、社会人や留学生など多様な学生との交流の中で人間性を高めていること、また県内随一の指導力を有する教員のもとで実践的な学びを深めていることについて説明がありました。加えて、地域交流および国際交流の推進に注力し、地域の誇りとなる大学を目指している旨の説明がなされました。その後、本学の高い就職率を支えるキャリア支援について、キャリア支援センター事務課より報告が行われました。

また、井上学生会長からは、学生会行事等を通した1年間の学生生活の状況が報告されました。



井上学生会長



本島学長



片桐学長

学科別説明会・個別懇談

保護者懇談会全体会終了後、参加された保護者の皆様には各学科に分かれて、学科別説明会および個別懇談にご参加いただきました。学科別説明会では、教員が学修、就職活動、学生生活等のポイントについて説明を行いました。

また、個別懇談では、日頃の心配事や今後の資格取得・就職活動に関する相談など、さまざまなご相談にお応えしました。



学科別説明会 看護学科



個別懇談 理学療法学科



個別懇談 幼児教育学科



個別懇談 社会福祉学科

〈参加者アンケート〉

「後援会総会・保護者懇談会」では、毎年参加者アンケートを実施しております。アンケート結果の詳細は、10月3日に開催される第2回後援会役員会においてご報告させていただきます。

また、来年度の会をよりよいものにするために実施しておりますアンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。

———— アンケートの中でのご意見から ————

実際の学生さんからの声が聞けてわかりやすかったです。

総会、保護者懇談会、個別懇談会共に、聞きたい事を聞くことができとても有意義な時間を過ごせました。

いつもお世話になりありがとうございます。「卒業する時、4年後、この学校に来てよかったと思えると思います」と話された言葉が心に響きました。先生と学生の距離が近い事は、先生方と生き生きと話す息子の様子を見た時に、その通りなんだと感じました。入学できた事、出会いに感謝しています。これからもよろしくお願いいたします。

今後の予防接種、その他の費用、実習、国試についてよく理解できました。

学科別説明会がとても充実していました。情報量が多く、わかりやすく、安心につながりました。ありがとうございました。

オープンキャンパス以来に大学に来ることができて、大学の先生方の雰囲気、子供の学内での様子を知れて良かったと思います。先の話ですが、就職についても手厚く指導して下さるようなのでひと安心しました

説明はどれも分かりやすかった。個別懇談は、質問に丁寧に答えていただけて安心した。

■学生数・出身地・下宿 状況 (2026年5月現在)

大 学				
学生数	学 科	男	女	計
	人間福祉	193	164	357
	子ども教育	76	191	267
	理学療法	122	81	203
	看護	34	224	258
	スポーツ健康科	238	91	329
	別 科	55	78	133
合 計		718	829	1,547

※通信教育部は含まない

出身地	岐阜県内	982	63.5%
	東海地区	176	11.4%
	その他(海外含む)	388	25.1%
下宿状況	自宅生	978	63.3%
	下宿生	571	36.9%

短 期 大 学 部				
学生数	学 科	男	女	計
	社会福祉	40	146	186
	幼児教育	14	126	140
	合 計	54	272	326
出身地	岐阜県内	192		58.9%
	東海地区	9		2.8%
	その他(海外含む)	125		38.3%
下宿状況	自宅生	181		55.5%
	下宿生	145		44.5%

東海地区：愛知県・三重県・静岡県

2025年度 学生による地域貢献事業成果報告会

2026年3月11日、「2025年度 学生による地域貢献事業成果報告会」が行われ、16の取り組みが報告されました。その中から、学長賞受賞団体が以下のとおり決まりました。

大 学

人間福祉学科
佐甲ゼミ (CVK=中部学院 ボランティア フォア くらち)

関市倉知地区における
住民福祉活動への支援事業

「くらちみんなの広場」に参加して、くらちきらきらクリスマスなどを行った。

また、学内のボランティア活動への意識調査を行い、その結果をまとめた。



短 大

社会福祉学科
高野ゼミ・後藤ゼミ

関市迫間地域在住の高齢者が
安心した生活を継続するための取り組み

迫間台&上迫間のふれあいサロンで、カレンダーの作成・防災対策の学習会・梅ジュースを作るなど高齢者との交流を図った。



各務原キャンパスに学びの森校舎開校

2026年3月30日(月)に那加教育福祉複合センター開設式が行われ、センター内に各務原キャンパス「学びの森校舎(愛称フォレストヒルズ)」が開校しました。



ここは、旧特別支援学校施設でしたが、新しく特別支援学校が開校したことから、教育・福祉利用を目的とした複合施設としてリニューアルされました。



今後の予定

第24回たのしみん祭・ホームカミングデー

10月17日(土) 関キャンパス

第21回学びの森フェスティバル

11月3日(火・祝) 各務原キャンパス、学びの森
中部学院 全国手話スピーチコンテスト

11月14日(土) 各務原キャンパス

クリスマスツリー点灯式

11月16日(月) 関キャンパス

クリスマス礼拝・祝会

12月21日(月) 関キャンパス

年内授業終了日

12月22日(火)

年始通常授業開始日

1月4日(月)

後期定期試験日

1月18日(月)～22日(金)

各種表彰式・卒業礼拝

3月19日(金) 関キャンパス

卒業式

3月20日(土) 長良川国際会議場

土岐市と包括連携協定締結

2026年8月20日(木)に本学及び本学短期大学部が、土岐市と包括連携協定を締結しました。協定は、相互の連携を強化することにより、活力のある地域社会の形成、未来を担う人材育成、並びに市民等の教育・文化活動等の推進を目的としています。



本島学長挨拶

土岐市との包括連携協定を締結できたことを心から喜ばしく思います。本学は「生きるを学ぶ」を教育のモットーとし、地域に在って、地域に貢献する人材を育てることを目指しています。今回の協定によって、地域貢献・地域密着を目指す本学と土岐市との距離が一気に縮まり、さまざまな分野で土岐市の皆様のお役に立てることを楽しみにしています。本学の得意分野を生かし、協定に基づく取り組みを一つひとつ具体的な形にしていきたいと思います。

片桐学長挨拶

本日、土岐市と本学との包括連携協定を締結できることを大変うれしく思います。これまで、教育・福祉・地域活動などさまざまな場面で土岐市の皆様と関わり、学びを深めてまいりました。今回の協定を契機に、これまで築いてきたつながりをさらに広げ、教育や福祉、子育て、地域づくり、文化・産業、人材育成など、さまざまな分野で新しい学びや価値を生み出していきたいと考えています。地域との出会いを通して学生が成長し、その学びを地域へ還元していく、そうした循環を土岐市の皆様とともににつくっていききたいと思います。

告知

たのしみん祭

中部学院大学、中部学院大学短期大学部が主催となり、学生・地域の方々や近隣の学校、福祉施設、企業と協働して開催しています。

今年のテーマは「LINK」です。多様なつながりで社会と感動を創る場にしたいという願いを込めました。特別ゲストによるライブも開催予定です(近日中に大学HPで公開)。

日時／10月17日(土)9時～16時
場所／中部学院大学 関キャンパス
問合せ先／中部学院大学 学生課(電話0575-24-2214)

入場
無料



学びの森フェスティバル(各務原キャンパス大学祭)

近くに公園があるなど恵まれた環境を生かし、地域住民の方々・各教育機関・施設・企業等、相互の理解や連携を一層深め、更には交流の体験を通して児童生徒をはじめ学生の貴重な学習機会とすることを目的としたお祭りです。小さなお子様からご年配の方まで楽しんでいただけるよう計画しています。なお、今年度から「学びの森校舎(フォレスト ヒルズ)」も活用します。

当日は、各務原市の秋のイベントの「マーケット日和」との同時開催です。

日時／11月3日(火・祝)10時～15時
場所／中部学院大学 各務原キャンパス 学びの森
問合せ先／中部学院大学 各務原事務課(電話058-375-3600) 皆様、ぜひご来場ください!



2026年度 中部学院 全国手話スピーチコンテスト

11月14日(土)に各務原キャンパスにて開催。このコンテストは、年齢や資格、障害の有無も問いません。手話で表現したい全国各地からの出場者が「手話スピーチ」「手話パフォーマンス」の2部門で競います。



講師 今井ミカ氏

講演は、映画監督として2018年『虹色の朝が来るまで』で劇場公開デビューし、その後、国内外において様々な賞に輝き、映画監督だけでなく東京国立博物館をはじめとする文化施設の映像制作を手掛ける今井ミカさんをお迎えし、【尊重し合える社会を目指して～ろう者として生きる映画監督の想い】というタイトルで講演をしていただきます。

日時／11月14日(土)12時～16時
(受付開始11時30分)

観覧
無料

要申込

観覧希望の場合は下記QRコードからお申し込みください。

お申し込み
10月30日(金)締切





2026.8.3

新しい証明書発行サービス稼働（証明書発行機は関キャンパスのみ設置）

証明書発行 ①申し込み ②支払 ③発行

各種料金の支払い ①申し込み ②支払

①申し込み スマートフォン・パソコンで申し込み

②支払方法 コンビニ現金払い・ネット決済（クレジットカードやキャッシュレス決済）

③発行 関キャンパス証明書発行機・コンビニのマルチコピー機 又は郵送（卒業生のみ）



中部学院大学
同短期大学部

関キャンパス 〒501-3993 岐阜県関市桐ヶ丘二丁目1番地 TEL 0575-24-2211
各務原キャンパス 〒504-0837 岐阜県各務原市那加甥田町30-1 TEL 058-375-3600

[大学院] 人間福祉学研究科 修士課程 博士課程(後期)

[大学] 人間福祉学部 人間福祉学科(社会福祉コース/精神保健福祉コース/介護支援コース/地域貢献コース) 通信教育部
教育学部子ども教育学科(小学校・中学校教諭コース/幼稚園教諭・保育士コース)

看護リハビリテーション学部 理学療法学科 看護学科

スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科(スポーツ健康領域/保健体育科教育領域/障がい者スポーツ領域/スポーツマネジメント領域)

[短期大学部] 幼児教育学科(あそびすとコース/障がい児支援コース/子育て支援コース)

社会福祉学科(介護福祉コース/ビジネスデザインコース/医療事務コース)